

キャリアデザインアプローチ NEWS

冬の特別号～イルミネーション特集～

時季的に冬の夜に見られるイルミネーションは、電球、発光ダイオード、光ケーブルなどにより淡い光の光源を集め、電飾看板・風景・人物などをかたどり、夜間における風景などを作り出す装飾で様々な都市部で風景を彩っています。

イルミネーション自体は、各都市でイベントとして開催されている場所もあり、多くの人たちが、電球の美しさに写真を撮影したりなどの光景が見られます。

では、これからオススメしたい大阪で有名なイルミネーションを3つご紹介します。

① 大阪・光の饗宴……今年5周年を迎える光の饗宴。今年の大阪市中央公会堂・プロジェク

ションマッピングでは、大阪府立中之島図書館の壁面をスクリーンに光の芸術作品を撮影する「ウォールタペストリー」など中之島の水辺に広がるイルミネーション。

今年15周年を迎える「OSAKA 光のルネサンス」や、2014年度「最も多く街路樹にイルミネーションを施した通り」として世界記録に認定された梅田から難波まで全長約4kmの光のシンボルロード「御堂筋イルミネーション」などが大阪の夜を彩ります。また、御堂筋は今年完成

80周年になります。特にマッピングは何度見ても飽きない壮大さが魅力です！（Mさん）



OSAKA 光のルネサンス



御堂筋イルミネーション



巨大ジンベエザメが登場する事も興味深く、幻想的な光の世界を楽しみに海遊館へ行ってみたいです！（Kさん）

③ 大阪城イルミネージュ

（2017年11月22日～2018年2月25日）

幕末・維新へタイムスリップ！？をテーマに大阪・西の丸庭園で冬の大阪城を舞台に繰り広げられる壮大なイルミネーションファンタジー。大阪城天守閣「幕末維新150年」事業にちなみ、当時の大坂城下を偲ばせる風景が西の丸庭園に出現します。和のクリスマスツリー、瓢箪のクリスタル製提灯、和船をイメージした作品なども展示し、通常のイルミネーションとは趣を異にする「和のテイスト」で来場者を迎えます。また、来場者の歩く動作に反応して、変幻自在に色が変わるLED STEPなどのギミックが設置されるイルミ体感エリア、ファミリー向けの“光の縁日”や動物のオブジェが登場します。

（このプログラムは有料です）

② 海遊館……大阪府大阪市港区天保山にある水族館。1990年に開館。「リング・オブ・ファイア（環太平洋火山帯）」と「リング・オブ・ライフ（環太平洋生命帯）」をコンセプトにしています。巨大水槽で環太平洋の海を再現し、従来の水族館の印象を劇的に変えた施設です。海遊館のイルミネーションでは、多くの光の生き物たちに囲まれ、海遊館の壁面に全長約20mの巨大ジンベエザメが登場します。全長40mの光のトンネルなども設置され、幻想的な光の世界を楽しむことができます。

